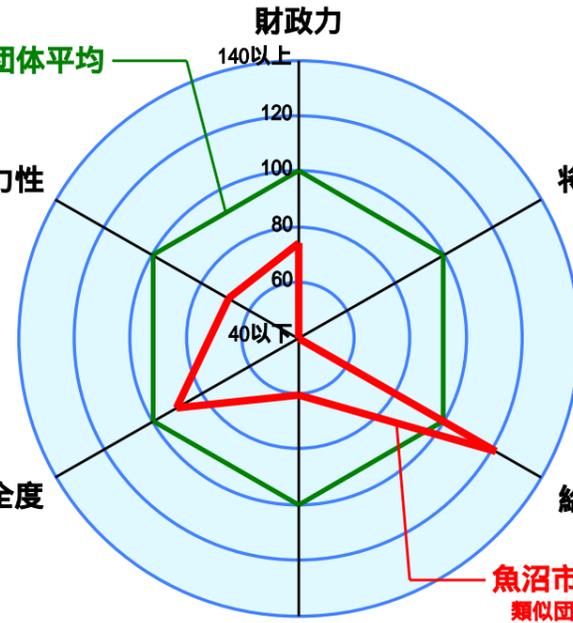


# 市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

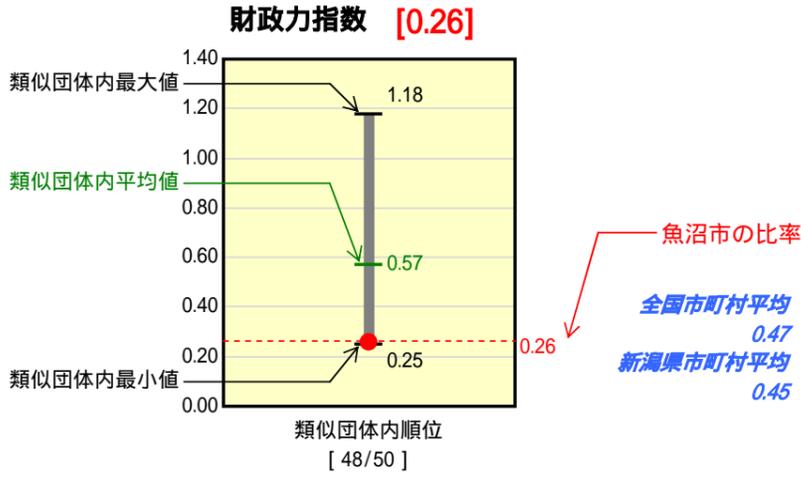
## 新潟県 魚沼市

人口	44,105 人(H17.3.31現在)
面積	946.93 km <sup>2</sup>
歳入総額	32,896,644 千円
歳出総額	31,459,603 千円
実質収支	922,503 千円

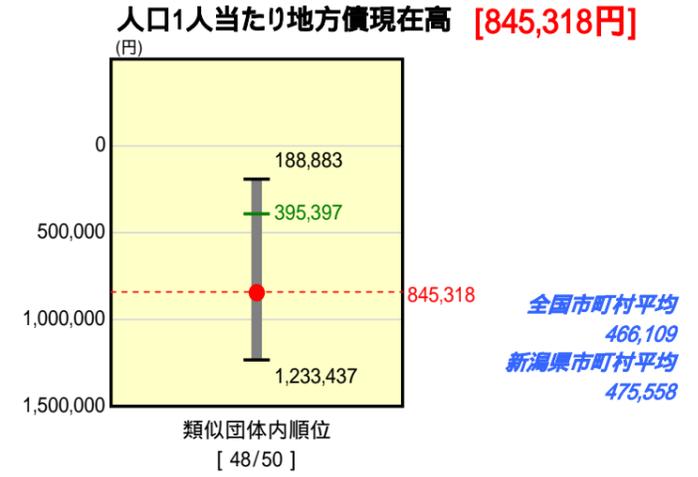


類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

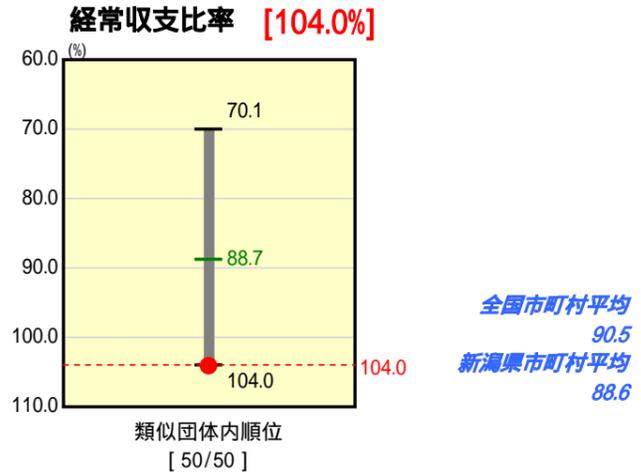
### 財政力



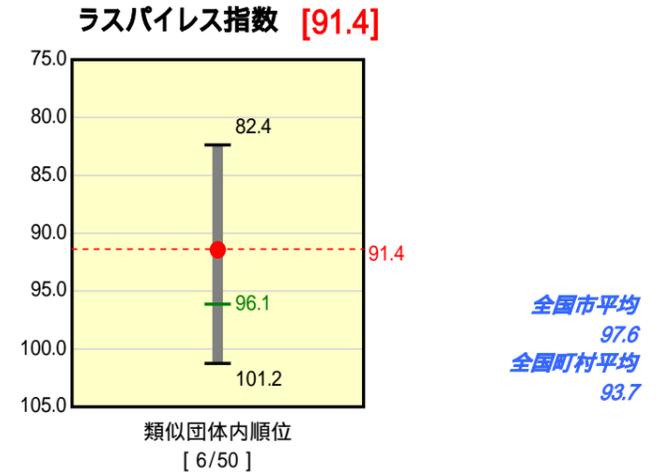
### 将来負担の健全度



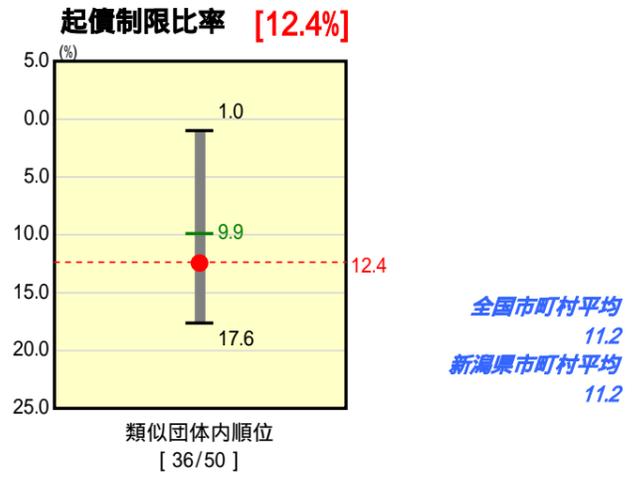
### 財政構造の弾力性



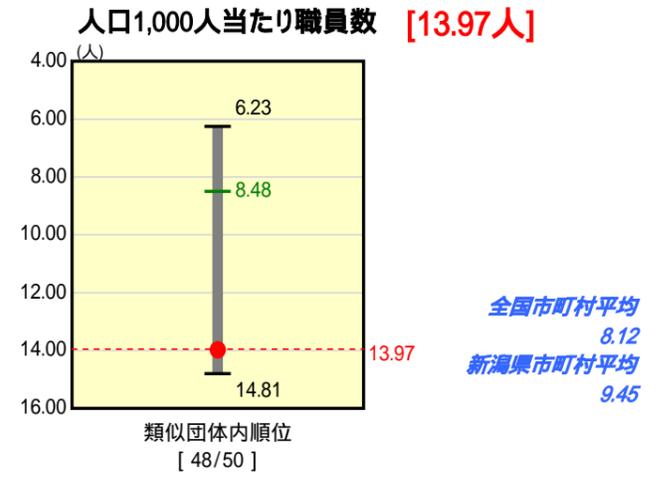
### 給与水準の適正度(国との比較)



### 公債費負担の健全度



### 定員管理の適正度



**分析欄**

**[総括]**  
当市は合併直前の平成16年10月23日、中越大地震に見舞われ、災害復旧を中心に歳出が増加する一方、税収入など歳入が伸び悩むという悪循環から、平成16年度決算における財政指標はかなり低い水準となった。  
今後、定員適正化計画や財政健全化計画などをはじめとする行財政改革はもちろん、「三位一体改革」など国・県の制度改革に即応しながら、歳入確保・歳出削減により一層の努力が求められる。

**[財政力指数]**  
指数は全国の類似団体と比較して低く、収入基盤が弱いため、企業誘致や商店街の活性化を図り、税収向上に努めたい。

**[経常収支比率]**  
歳入で普通交付税・臨時財政対策債が対前年比11億8,100万円減( 9.2%)となったが、行政面積が広くコストが高んでいるにも関わらず、合併直前に発生した中越大地震などで歳出を圧縮出来なかった影響から、類似団体中、最も悪い水準となっている。  
人件費の削減など、経常経費の圧縮を進めながら、改善に努めたい。

**[起債制限比率・人口1人当たり地方債現在高]**  
1人当たりの現在高は高い水準にあるものの、普通交付税に算入される地方債が多額のため、起債制限比率上では類似団体をやや上回る状況である。  
ただし、「借金」であることには変わらないため、計画的な借入れや繰上返済など適切な地方債管理に努めたい。

**[ラスパイレス指数・人口1,000人当たり職員数]**  
ラスパイレス指数は類似団体平均より低い水準にあるが、諸手当の見直しなどを行い、引き続き適正な水準を維持出来るようにしたい。  
また、1,000人当たりの職員数は類似団体平均より高い水準にあるため、定員適正化計画に基づき、職員数削減に努めたい。